

国家試験 平成31年度 春期

情報処理技術者試験

情報処理安全確保支援士(登録セキスペ)試験

受付期間

インターネット

平成31年

1.10 (木) → 2.18 (月) 20時

郵便

平成31年

1.10 (木) → 2.7 (木) 消印有効

団体経由申込み (インターネット・郵便)

平成31年

1.10 (木) → 2.7 (木)

「技術がある」と
口で言うだけじゃ
分からない。



試験実施日
平成31年

4.21 (日)

IPA

独立行政法人情報処理推進機構
Information-technology Promotion Agency, Japan

「技術がある」と口で言うだけじゃ分からない。

～IoT、ビッグデータ、AIなど新技術にも対応～

今や、私たちの社会生活全てにおいて不可欠なIT。それを支えているのがITエンジニアです。IoT、ビッグデータ、AIなど新技術によって日々進化し、多彩な可能性を秘めたITで社会を変えて、新たな価値を生み出していくことこそ、ITエンジニアのやりがいであり、醍醐味です。ITエンジニアとして必要なスキルを認定する情報処理技術者試験は、基礎から高度な専門レベルまで、ITエンジニアのキャリアアップを支える試験区分を提供しています。

情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験では、IoT、ビッグデータなどの新技術関連のテーマについても積極的に出題しています。

キャリアアップの第一歩は、情報処理技術者試験、情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験から!

試験区分		平成29年度応募者数		
情報処理技術者試験		試験区分	応募者数(人)	合格率(%)
ITを活用する者	情報処理技術者	情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験	48,555	16.7
ITの安全な活用を推進する者	高度な知識・技能(高度試験)	ITストラテジスト試験	6,984	14.7
ITの安全な活用を推進するための基本的知識・技能	情報セキュリティマネジメント試験(SG)	システムアーキテクト試験	8,678	12.7
全ての社会人	システムアーキテクト試験(SA)	プロジェクトマネージャ試験	18,291	13.1
ITを活用するための共通的な知識	ITパスポート試験(IP)	ネットワークスペシャリスト試験	19,556	13.6
	高度な知識・技能(高度試験)	データベーススペシャリスト試験	17,706	14.5
	応用的知識・技能	エンベデッドシステムスペシャリスト試験	4,590	17.9
	基本的知識・技能	ITサービスマネージャ試験	5,779	13.6
	システム監査技術者試験	システム監査技術者試験	4,151	15.1
	安全な情報システムを設計・開発・運用するための情報セキュリティに関する知識・技能	情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験(SC)		
	システムアーキテクト試験(SA)			
	プロジェクトマネージャ試験(PM)			
	ネットワークスペシャリスト試験(NW)			
	データベーススペシャリスト試験(DB)			
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験(ES)			
	ITサービスマネージャ試験(SM)			
	システム監査技術者試験(AU)			
	応用情報技術者試験(AP)			
	基本情報技術者試験(FE)			
		応用情報技術者試験	100,302	21.0
		基本情報技術者試験	144,501	22.1
		情報セキュリティマネジメント試験	42,069	58.4
		ITパスポート試験	94,298	50.4
		合計	515,460	

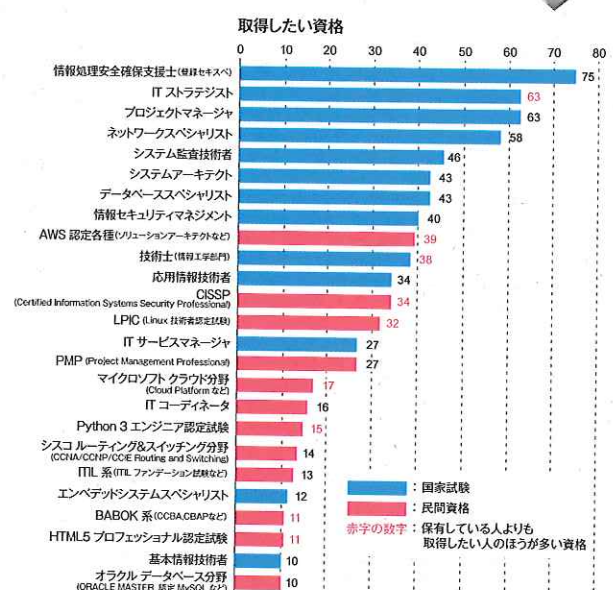
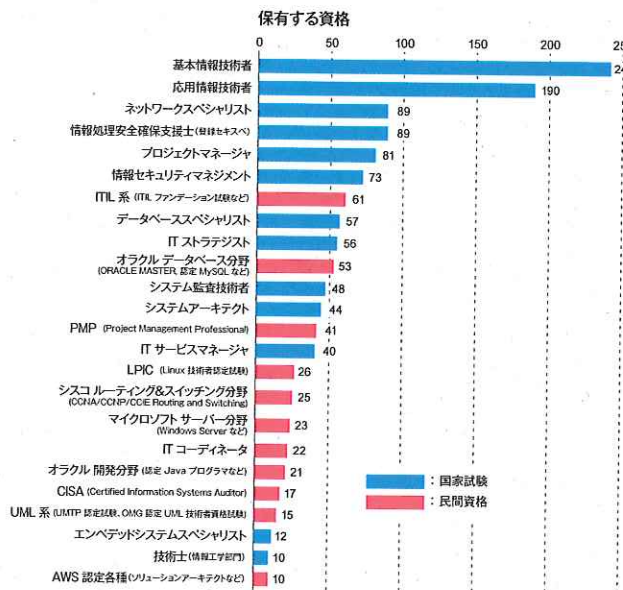
春期・秋期に実施する試験区分は 緑色 です。春期に実施する試験区分は 赤色 です。秋期に実施する試験区分は 黄色 です。
 IP(ITパスポート試験)は、全国約100箇所の会場で、CBT(Computer Based Testing)方式にて随時、試験を実施中です。

SC ITの安全・安心を支えるセキュリティの番人 情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験



- 情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験合格者は、情報セキュリティに関する知識・技能を有するものとして、経済産業大臣から合格証書が交付されます。
- 情報処理安全確保支援士試験合格者は、所定の登録手続きを行うことで、国家資格「情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)」の資格保持者となることができます。

IT資格実態調査 いる資格、いらない資格



(2017年7月調査)
 出典: 「ITpro」(現 日経xTECH)
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/column/17/073100321/080800002/>

(2017年7月調査)
 出典: 「ITpro」(現 日経xTECH)
<http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/column/17/073100321/080900003/>

株式会社野村総合研究所 人材開発部長

宮原 大典 さんからの推奨メッセージ

「情報処理技術者試験」は、 業界標準の国家試験 知識や能力の再現性を 客観的に証明する重要なツール

野村総合研究所のITエンジニアとして数多くの実績を残し、2017年4月から同社の人材開発部長に就任された宮原さん。ご自身の経験に基づいたITエンジニアの醍醐味や同社が取り組む人材育成の観点から、「情報処理技術者試験」の重要性や活用のメリット、さらに、変化を遂げる業界におけるITエンジニアのあり方、人材育成の展望についてお話を伺いました。

デジタルエコノミーの時代、IT=ビジネスに変化 変革のダイナミズムの体感と大きな達成感が、 ITエンジニアの醍醐味

当社は、日本初の民間シンクタンクとして設立した旧野村総合研究所(リサーチ・コンサル)と日本初の商用コンピュータを導入した野村コンピュータシステム(ITソリューション)が合併して、2018年でちょうど30周年を迎えました。今では珍しくない「ビジネス×IT」ですが、私どもがそのビジネスモデルの先駆者であると自負しています。おかげ様で当社は、経営・業務改革等のビジネスコンサルティングはもとより、ITの再構築やクラウドサービスの提供など、さまざまなレイヤーで、多くのお客様から信頼頂いております。昨今、ITを取り巻く環境は刻々と変化し、コンサルタントとITエンジニアの仕事の境界線は無くなりつつあるのではないのでしょうか。元々ITは、経営改革するための情報システムという位置づけでしたが、今や既存のビジネスモデルを破壊し、まるでビジネスそのものとなるまでに成長を遂げています。私自身、ITエンジニアとしてそんな時代の変化を感じてきました。お客様の変革のダイナミズムと一緒に体感し、お客様とともに目標を成し遂げて大きな達成感を得る、そこにITエンジニアならではの醍醐味を感じます。

変化の時代だからこそ、実践・研修・自己研鑽 三つの有機的な結合が成長には不可欠

このように変化する時代において、人材育成は非常に重要です。当社の人材開発部は、10,000人超のコンサルタント・ITエンジニアの人材育成を担う部署です。社員研修は主要な業務の一つで、新入社員にはじまる成長段階やキャリアに応じたスキル・ノウハウを学ぶ研修、職階別昇格時や経営人材育成などのラインに応じた研修があり、さらに、グローバル事業の急速な拡大に伴うグローバル人材育成にも力を入れています。しかし、研修は成長を促す機能の一部に過ぎません。

真のプロフェッショナルとなるためには、研修だけでなく、OJTによる実践のノウハウが最良の成長をもたらすと考えています。そのノウハウを体系化された知識で補完し、いかに完全なものに変えていくかという意味で研修があるわけです。そこに研修の大切さがある。これに自己研鑽が加わることで、常に新しい知識にリフレッシュされ、再現性のある能力として完成させていく。実践・研修・自己研鑽、この三つが結合することで成長が成り立つ、これを人材育成の基本として、会社を挙げた育成に取り組んでいます。

宮原 大典 さん
(みやはら だいすけ)



福島県出身。1998年に株式会社野村総合研究所に入社。ITエンジニアとして数多くの業種・業務・領域に取り組み、プロジェクトマネージャーを歴任。2017年4月から人材開発部長を務める。

自己研鑽を習慣化する上で 「情報処理技術者試験」が重要

自己研鑽を習慣化する上では、「情報処理技術者試験」は非常に重要だと考えています。

「情報処理技術者試験」は、業界各社が社員教育の標準とする国家試験であり、知識や能力の再現性を客観的に証明できる重要なモノサシの一つです。社内では、ITエンジニアの昇格要件や社内認定資格要件の一つとし、当初から会社として受験を推奨、支援しています。新入社員には「基本情報技術者試験」に早期合格するよう支援しており、受験に向けた自己研鑽の取組みを通して、貪欲に知識を吸収する土壌が作られています。結果的に「プロなら合格して当然」という雰囲気になり、複数試験合格や未取得者への強い動機づけとなるなど、社員スキルと自己研鑽意欲の向上に役立っています。

受験には二つのメリットがあります。一つは、体系化した知識を得ること、過去の自分の経験を、再現性のある知恵に変えるということ、もう一つは、未経験業務の基礎知識を効率良く修得するということです。私自身、若手のとき新しいスキルを開拓するために試験を大切にしていました。合格すると網羅的に全ての知識が入り自信につながりましたし、周囲に新しい仕事へのアサインをアピールするきっかけにもなりました。アプリケーションエンジニアだった頃、未経験の高度試験「データベーススペシャリスト試験」「ネットワークスペシャリスト試験」に挑戦し合格。その後、テクニカルエンジニアの業務にアサインされましたが、ベースとなる知識をもって臨めたため、スムーズに実践の知識・ノウハウを身に付けることができました。それによって成長を実感。さらなる成長を求めて、新たな自己研鑽と新しい業務へ挑戦し続けることができました。まさに自己研鑽意識の向上につながったわけです。会社としても、若手ITエンジニアが自己研鑽を習慣化するツールとして、「情報処理技術者試験」を大いに推奨しています。

多様化するITエンジニアごとのキャリア 「情報処理技術者試験」を幅広い人材育成に活用

「情報処理技術者試験」は、ITエンジニアのキャリアステップに合わせて「基本情報技術者試験」「応用情報技術者試験」を、その後のキャリアフィールドに合わせて「高度試験」を受験させることで能力開発を促し、多様なITエンジニアの育成に活用できます。特に「高度試験」は、社内人材の可視化にも有効です。さらに、会社の技術力の証明にもつながるため、今後も当社は、人材開発におけるツールとして、「情報処理技術者試験」を活用していきたいと考えています。特定分野で成果を挙げたITエンジニアは、他プロジェクトでその知識の再現性を証明できないとプロとして十分とは言えません。キャリアを自己プロデュースするためにも、知識の再現性を証明する上で「情報処理技術者試験」を有効に使ってはいかがでしょうか。

個人申込み

申込み方法

インターネット申込み (ホームページから申込み)

- 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験ホームページから受験申込みができます。
- 受験手数料の払込みは、次の三つの方法があります。

クレジットカード決済

ペイジー(Pay-easy)による払込み

コンビニ利用による払込み

受付期間

平成31年1.10(木) → **2.18**(月) 20時

願書郵送申込み (受験ガイド(願書付)又は案内書・願書の入手が必要)

IPAや書店等から受験ガイド(願書付)又は案内書・願書を手し、郵便局窓口で受験手数料を払い込んだ後、願書を封筒に入れ、「簡易書留」で郵送します。

受付期間

平成31年1.10(木) → **2.7**(木) 消印有効

団体経由申込み

申込み方法

5名以上の個人申込みをまとめたい場合は、団体経由申込みが便利です。申込みは、次の二つの方法があります。

インターネット申込み

願書郵送申込み

団体経由申込みには次のメリットがあります。(企業・学校等の約1,000団体が利用)

- 企業の人事担当者様や学校の先生方が、まとめて申込みを行うことによって、申込みから成績情報、受験結果の確認まで一括管理できます。
- 団体担当者様には、受験者の成績情報(時間区分別得点、分野別得点)等の受験結果が提供されます。団体経由申込みは「インターネット申込み」がお勧めです。
- 受験ガイド(願書付)、案内書・願書の取り寄せや、願書の取りまとめが不要です。
- 受験結果がテキストデータで提供されるため、成績管理、分析など様々な用途にご活用いただけます。

受付期間

平成31年1.10(木) → **2.7**(木)

受験手数料

5,700円 (情報処理技術者試験は消費税込み。情報処理安全確保支援士試験は非課税。)

試験時間・出題形式

時間区分	午前	午後			
注意事項の説明開始時刻	9:15	12:15			
試験時間	9:30 ~ 11:00 (90分)	12:30 ~ 14:00 (90分)			
試験区分	形式	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
情報セキュリティ マネジメント試験 SG	多肢選択式 (四肢択一)	50問 50問	多肢選択式	3問 3問	

時間区分	午前	午後			
注意事項の説明開始時刻	9:15	12:45			
試験時間	9:30 ~ 12:00 (150分)	13:00 ~ 15:30 (150分)			
試験区分	形式	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
基本情報 技術者試験 FE	多肢選択式 (四肢択一)	80問 80問	多肢選択式	13問 7問	
応用情報 技術者試験 AP	多肢選択式 (四肢択一)	80問 80問	記述式	11問 5問	

時間区分	午前I	午前II	午後I	午後II					
注意事項の説明開始時刻	9:15	10:35	12:15	14:15					
試験時間	9:30 ~ 10:20 (50分)	10:50 ~ 11:30 (40分)	12:30 ~ 14:00 (90分)	14:30 ~ 16:30 (120分)					
試験区分	形式	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
高度試験	プロジェクト マネージャ試験 PM	多肢選択式 (四肢択一) 共通問題	30問 30問	多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	論述式	2問 1問
	データベース スペシャリスト試験 DB			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	記述式	2問 1問
	エンベデッドシステム スペシャリスト試験 ES			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	記述式	2問 1問
	システム監査 技術者試験 AU			多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	論述式	2問 1問
情報処理 安全確保支援士試験 SC	多肢選択式 (四肢択一)	25問 25問	記述式	3問 2問	記述式	2問 1問			

試験実施日

平成31年 **4.21**(日)

合格発表

情報セキュリティマネジメント試験
基本情報技術者試験

5月下旬

応用情報技術者試験・高度試験
情報処理安全確保支援士(登録セキスベ)試験

6月下旬

お問い合わせ先

〒113-8663 東京都文京区本駒込 2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス 15階
Tel.03-5978-7600

申込方法・過去問題など、詳細は

情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験ホームページをご覧ください。

www.jitec.ipa.go.jp